



おかか

荻田町青少年育成町民会議だより

おかげさまで、

町民会議も三十歳

そこで

新しいロゴマークを募集します

最優秀賞は3万円!(中学生以下は記念品)

荻田町青少年育成町民会議は平成元年に結成され、今年で30周年を迎えました。これを記念して、町民会議独自のロゴマークを設定することになりました。その原案を皆様から募集します。

●応募方法 A4の紙に印刷(手書きも可)して、裏面に、住所・氏名・年齢・電話番号・メールアドレスを記入し、下記まで郵送してください。ロゴマーク案のコンセプト・解説等がありましたら、別紙に記入し、同封してください。

●応募先 〒800-0392 福岡県京都郡荻田町富久町1丁目19-1 三原文化会館内 荻田町青少年育成町民会議

●応募締切 10月25日(木) 当日消印有効
※当初の締切は9月30日でしたが、延長しています。

●賞金等

〈一般の部〉最優秀賞1名(賞金3万円)、
優秀賞2名(賞金 各5000円)
〈中学生以下の部〉最優秀賞1名(記念品)、
優秀賞若干名(記念品)

●応募条件等

- ①どなたでも応募できます。
- ②入賞した作品の著作権は荻田町青少年育成町民会議に属します。
- ③入賞した作品は補作することがあります。
- ④入賞作品は町民会議のロゴ以外にも、各部会専用ロゴ等に使用させていただくことがあります。
- ⑤盗作の恐れが認められる場合は賞を取り消します。
- ⑥入賞者は11月24日(土)に行われる表彰式に出席していただきます。

●問い合わせ先 荻田町青少年育成町民会議事務局
☎093-434-9838

心豊かでたくましい 青少年の育成を目指しましょう

「親子ふれあい広場」

今年は例年になく猛暑でした。

そんな暑さの中、7月22日（日）、「親子ふれあい広場」で、そうめん流しを開催しました。

会場の西部公民館は白川にあります。周りを田んぼに囲まれ、自然豊かな所です。この日も田んぼからの風で、時折、心地良さを感じました。

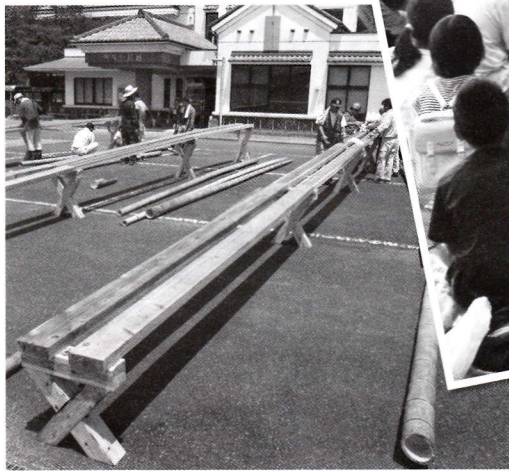
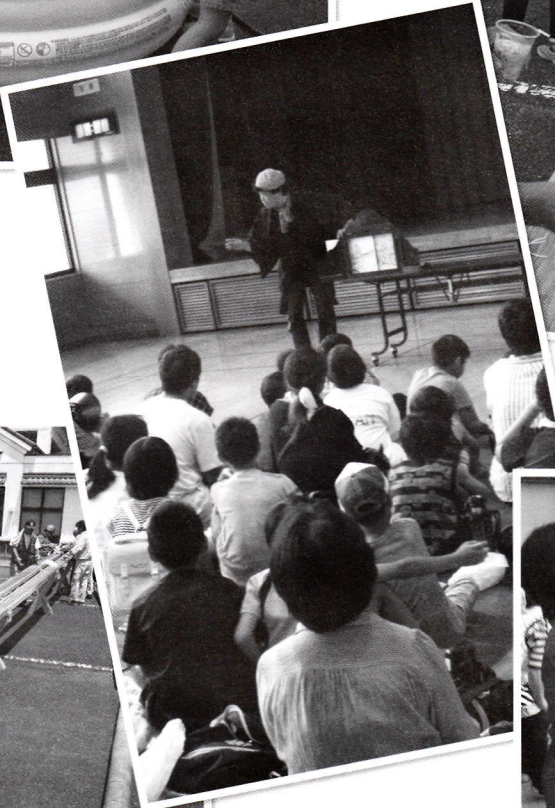
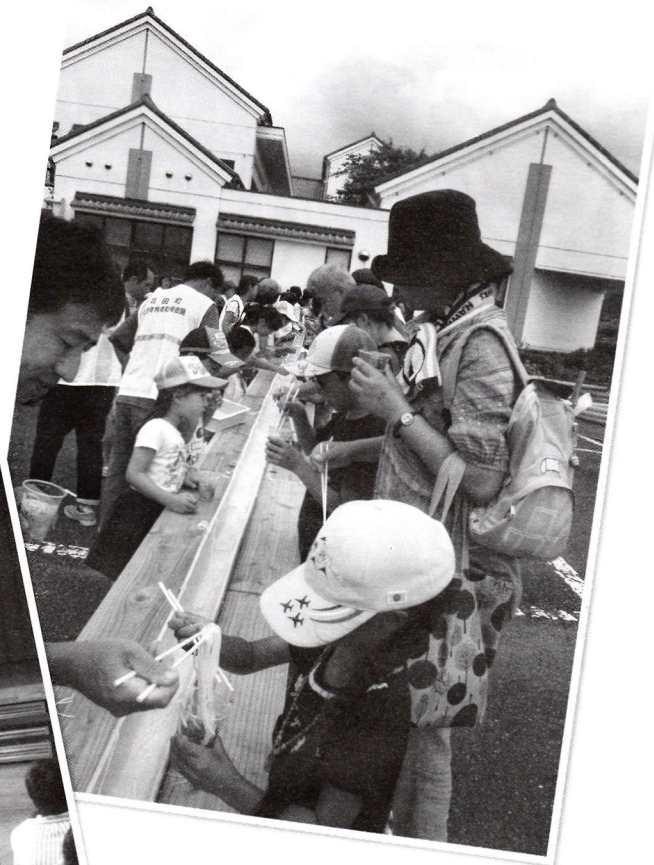
今回の「ふれあい広場」のテーマは「あそび」です。

「劇団風雷望」の中村将秀さんの「スーパードンブリ」で始まり、その後、竹筒で作る水鉄砲を説明を受けながら作りました。水を押し出す棒の先にタオルを巻き、糸で縛る作業は少し難しかったよう、作り直す子もいました。

他にも、「ケン玉」「お手玉」「輪投げ」「ゴム飛び」など、それぞれのコーナーで、遊びの達人に楽しく教えてもらいました。子供の頃に経験のあるお父さん、お母さんも一緒に遊びを楽しみました。

約12メートルの竹を流れるそうめんに歓声があり、次々と流れて来るそうめんやトマト、キュウリなどを美味しそうに食べていました。

そうめん流しの竹は前日、PTAのお父さん達と地域のボランティアの方々が山の中に入って、切って運んでくれたものです。竹を切り、節を取り、研磨するなど暑い中の作業でした。皆さんの力に支えられて、「そうめん」流しを行う事が出来ました。ご協力ありがとうございました。



活動報告

オアシス運動人形劇

今年も、各保育園・幼稚園、小学校でオアシス運動啓発人形劇公演が行われました。

このうち、尾倉すみれ幼稚園では、7月19日（木）に、南原小学校のお母さん達による読み聞かせグループ、ポエプエの皆さんに来て頂き、オアシス運動の人形劇を鑑賞しました。

お母さん方が準備をしている遊戯室を、待ちきれずにチラリと覗いている子どもたちもいましたよ。

遊戯室に全クラス集まり、まずは、人形を使って、「オアシス」の挨拶について教えて頂きました。その後は、人形劇だけではなく、わらべうたや手遊び、パネルシアターなど、たくさん楽しいお話を見せて頂きました。真剣な表情でお話に聞き入っていたり、たくさん笑ったり、幼稚園のお友だちみんなで、楽しい時間を過ごすことができました。楽しいお話が終わった後には、オアシス運動の「ア」、一ありがとうございました！」で、元気よくご

挨拶することもできましたよ。そして、「また人形劇、来てくれるかな」と、もう次の人形劇を楽しみにしている様子の子どもたちでした。

花火大会パトロール

5月20日（日）に苅田町花火大会が3年ぶりに開催されました。会場である苅田本港は広いとはいえ、町民が開催を待ち望んでいただけに多数の出入が見込まれ、見物者の会場内のスムーズな移動、危険な場所の立入防止などを大会関係者が協力して安全確保に努めることになりました。当町民会議補導環境部会としても、子どもたちの安全を見守ることを主体にパトロールを実施しました。

会場には約1万2千人以上の人波が押し寄せ、その中には、うきうきとした表情の子どもたちを大勢見かけることができました。中にはグループで、多少ふざけあっている子どもたちも見受けられましたが、みんなルールを遵守した行動で、事前のショーや打ち上げられた3,700発の花火を堪能し、何事もなく無事に大会を終了することができました。

薬物乱用防止講演会

7月31日（火）午後6時30分から、苅田町中央公民館5研修室にて薬物乱用防止講演会がありました。事件・犯罪に見られるように、年々複雑かつ残酷な事件となっており、深刻さを増しています。青少年の現状や社会環境を的確にとらえると共に、家庭・学校・地域がより一層連携を強め一体となることで非行防止活動を推進したいと思う事が目的です。今回は、行橋保護司の川崎洋先生に講演依頼をしました。薬物乱用防止の講演活動700回を超えるお話に耳を傾けました。薬物ってなに？薬物とは、覚せい剤・大麻・MDMA・シンナー・危険ドラッグ・LSD・ヘロイン向精神薬など薬物乱用とは？社会のルールからはずれた方法や目的で、薬物を使う事1度だけなら大丈夫なの？その1度だけなら間違いないのもと！薬物は、心と体を破壊し、家族までバラバラ、地域への迷惑。たった1度の乱用で、全てを失う。だから、誘われても「ダメ。ゼッタイ。」はつきり断り、じぶんを守ろう。1人でも多くの方に聞いて頂きたい講演でした。



▲川崎氏の講演



▲花火大会パトロール



▲オアシス運動人形劇

平成30年度事業計画を承認

設立30周年記念事業を実施へ

4月19日に町民会議総会

苅田町青少年育成町民会議第30回総会が開かれました。来賓として、行橋警察署 生活安全課長 石原竜起氏、苅田町議会議長 坂本東二郎氏がご出席下さいました。

三角会長の挨拶から始まり、昨年度の主な事業と決算報告があり、今年度の事業計画案などを提案しました。また、今後の課題等について活発な意見が出ました。



役員の方々

| | |
|-----------|-------|
| 会長 | 三角 主計 |
| 副会長 | 門富 厳 |
| 理事長 | 松本 洋一 |
| 総務部会長 | 出口 正敏 |
| 健全育成家庭部会長 | 原田 雄幸 |
| 米盛 理英 | |
| 補導環境部会長 | 濱田 嗣視 |
| 生徒指導研修部会長 | 渡邊 泰夫 |

重点目標

1. 子ども同士や子どもと大人のふれあいを重視し、地域での異年齢の交流の場となる諸行事を企画し、各団体の活動を推進する。
 2. 青少年の非行防止に努め、不審者や事故等から子どもたちを守る活動を推進する。
 3. 苅田町が取り組んでいる「苅田町非行防止推進事業」の主旨に沿い、積極的に事業に参画する。
 4. 青少年も社会の一員であることを自覚するようなボランティア活動を支援する。
 5. 青少年問題に関する、広報、啓発活動を推進する。
- 以上をふまえて、これからの青少年の健全育成を推進してまいります。

平成30年度の主要事業計画

- | | |
|-----|--|
| 4月 | ○ 防犯広報活動（年間毎週一回） ○ 理事会・総会 |
| 5月 | ○ 青少年みまもりパトロール （毎月第1水曜日） |
| 6月 | ○ 港まつり花火大会会場警備 ○ 朝の声かけ運動 |
| 7月 | ○ オアシス人形劇公演（対象：幼・保） ○ 青少年を非行から守る全国強調月間 ○ 有害図書要望訪問 |
| 8月 | ○ オアシス人形劇公演（対象：幼・保） ○ 薬物乱用防止講演会 ○ 親子ふれあい広場 ○ 苅田町盆踊り補導 |
| 9月 | ○ いじめストップ強調月間 ○ 健全育成講演会 ○ すこやか86号発行 |
| 10月 | ○ 神幸祭補導 ○ 子どもフェスティバル ○ オアシス等入選者表彰 ○ 朝の声かけ運動 |
| 11月 | ○ 全国青少年健全育成強化月間 ○ 設立30周年記念事業 |
| 12月 | ○ 年末特別補導 ○ 年始特別補導 |
| 1月 | ○ 親子ふれあい広場 |
| 2月 | ○ すこやか87号発行 |
| 3月 | ○ 役員・委員講演会 ○ 春休み特別補導 |

声



人のつながりのきっかけは挨拶

—— 声かけ運動に参加して

今年度、新津中学校の会長をさせていただいております松本と申します。

私は日ごろから人のつながりが大事だと思い生活しています。そして、人とのつながりのきっかけになるのが挨拶だと思っています。



PTA活動の一環として挨拶運動に参加しています。挨拶をするとはほとんどの生徒は挨拶を返してくれますが中には挨拶をしてくれない生徒もいます。は

ずかしい、めんどくさい、いろいろな理由があると思います。挨拶運動は、「挨拶の押し売り」と感じられるかもしれません、挨拶のできない生徒にとっては

挨拶の練習をする良い機会だと思います。気持ちのよい挨拶をする自分だけでなく周りにもよい影響を与えることができます。挨拶は、コミュニケーションの第一歩です。これから、この挨拶運動に参加していきたいと思っています。

地域の皆様、保護者の皆様には、日頃からPTA滑動にご理解・ご協力をいただき誠にありがとうございます。(松本)

ママたちのつづやき⑩

子どもの成績表

赤ちゃんの頃から幼児にかけては、我が子の表情や意思表示

が日々成長していく事に喜び、感動する。

しかしながら、年齢が増していくと、子どもの成長の大半を学校の成績で判断してしまっているように感じます。

そのために、子ども達は良い点数を取る事に自己満足を覚えてしまい、親もまた成績を上げることのみを叱責してします。

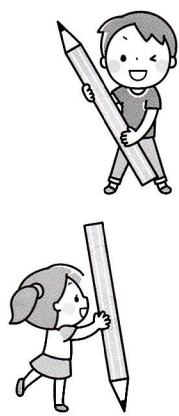
学習の楽しさや結果を悦ぶという感覚が薄れてしまっているように感じます。

その一方で裏に潜んでいる自律という心の成長を育み損ねていたりするのもかもしれません。

子どもの将来を心配し、豊かな人になってほしいと願っているだけに・・・。

私自身、反省しつつ、毎日受験勉強を頑張っている娘に、「ありのままのあなたが一番!」と抱きしめて言っておきたい。

(MIWA)



編集後記

平成最後の年に、町民会議は30周年を迎えました。ということは、平成最初の年に町民会議は産声を上げたのですね。

平成の30年間に、私たちのコミュニケーションの環境は劇的に変わりました。携帯電話、SNS。面と向かって話をするということが随分減りましたね。こんな時代の到来をどのくらいの人が想像していたでしょうか？

青少年を見守り続けてきた町民会議も、30周年を機会に、時代にあった在り方を考えていく必要があるのではないのでしょうか。(TAKE)

平成30年度すこやか編集委員
編集長 今林 ユリ

照山 功
米盛 理英
駒谷 明
濱田 嗣視
諫山 眞一
小野 剛史
江藤 律子

編集・発行

刈田町青少年育成町民会議

すこやか編集委員会

093(434)9838

苅田町立白川小学校

学校教育目標

夢に向かい、主体的に学び、心豊かで
たくましく生きる児童の育成

Shirakawa Elementary School

し

しんぼう強く
最後までがんばる

ら

らくをせず
苦手なことにも
挑戦する



合い言葉は
し・ら・か・わ

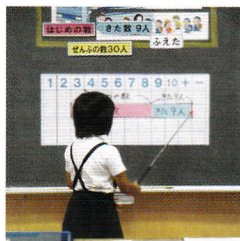
か

考え 行動する

わ

わきあいあいと
仲良く活動する

学力向上 インクルーシブ教育



シンプル・クリア
ビジュアル・シェア



学び合い

学習規律の徹底
「わかる できる 伝え合う」
楽しさを実感できる授業
宿題忘れ0週間（年5回）
自主学習の推進

規範意識の育成



きまりの徹底
元気に進んであいさつ
相手や場を考えた言葉遣い
黙ってそうじ

心を育てる・人間関係づくり



道徳教育の充実
縦割り班でのなかよし集会
交流給食
人権集会
読書リーダーの活動

地域との連携



体験活動の充実
等覚寺の松会
米作り
出合い・ふれあい・
体験白川